

Part 1 基本情報

1. ニカラグアプロフィール

- (1) 正式名称 (和文)ニカラグア共和国
(英文)Republic of Nicaragua
- (2) 政体 立憲共和制
- (3) 首都 マナグア市
- (4) 面積 12万9541平方km
- (5) 人口 514万人(2005年:全国センサス) 国立機関による2010年予測値 586万人
- (6) 民族 メスティーソ(先住民と欧州系の混血)70%、欧州系17%、アフリカ系9%、先住民4%
- (7) 言語 公用語:スペイン語
- (8) 宗教 ローマ・カトリック
- (9) 略史 1502年コロンブス到達。1520年頃スペイン人による植民が始まる。1823年ホンデュラスなどの中米諸国とともに中米諸州連合結成。1838年完全独立。1936年ソモサ将軍が政権掌握。1979年サンディニスタ革命、社会主義政権誕生。1982年米の支援を受けたコントラが侵入、内戦本格化。1987年中米和平合意。1990年大統領選挙によりチャモロ政権発足。1997年にアレマン政権、2002年にはボラーニョス政権と移行し、2007年1月、FSLN(サンディニスタ民族解放戦線)オルテガ大統領が17年ぶりに復活を果たし、左派政権が発足した。
- (10) 在留日本人 149人(2009年10月現在)
- (11) 気候 カリブ海側は高温多湿の熱帯雨林気候で、一年中雨が降る。太平洋側は熱帯サバンナ気候で、山岳部および中部高原地帯は温暖である。
首都マナグアの年平均気温は摂氏 26.5 度。

【参考】

「外務省ホームページ-各国・地域情勢-」外務省
『最新世界各国要覧 10訂版2000』東京書籍

2. 業務のための基礎データ

(1) JICA事務所の概要(ニカラグア駐在員事務所)

住所 : De Rotonda del Periodista 300m al Sur, OFIPLAZA EL RETIRO, Edificio 6,
Piso 3, No.631, Managua, Nicaragua

郵便物宛先 : JICA NICARAGUA, Apartado Postal No.509, Managua, Nicaragua

連絡先 : 国番号 : 505

地域番号 : なし

電話 : 2270-7229/7231/7233/7235

FAX : 2270-7242

E-mail : nc_oso_rep@jica.go.jp

URL : http://www.jica.go.jp/

執務時間 : 8:30~17:00(昼休み12:00~13:30)

休日 : 土・日曜及び以下の祝祭日 日本語表記は日本の休日

2011年 1月 3日 年始休暇

2月11日 建国記念日

3月21日 春分の日

4月21日	Good Thursday
4月22日	Good Friday
5月 2日	Work Day
7月19日	Revolution Day
8月 1日	Santo Domingo Day
8月10日	Santo Domingo Day
9月14日	San Jacinto Day
9月15日	Independence Day
9月20日	敬老の日
10月10日	体育の日
11月 3日	文化の日
12月 8日	Purísima Day
12月26日	Christmas Day
12月29日～31日	年末休暇

*イースター休暇期間 4月18日から4月24日は、官公庁及び多くの機関が休みとなる。

事務所までの交通：

【空港から】

空港専用タクシーが到着ロビー出口に待機している。市内まで15～25ドル程度。公共バス、流しのタクシー利用は、スリ、強盗などの安全面に問題があり勧められない。知人や受入機関、ホテルの送迎バスなどに事前連絡し、出迎えを依頼するのが無難である。

【空港以外から】

無線タクシー利用を勧める。ホテル等に待機している無線タクシーを利用するか、電話で呼び出す。料金はマナグア市内の移動で4～8ドル程度。

- 無線タクシー(24時間電話対応)

Cooperativa 25 de Febrero 2222-4728/5218

Cooperativa 2 de Agosto 2263-1512/1838

市内には流しのタクシーもあるが、強盗が多発しているため、安全対策上利用しない。

(2) JICA事務所周辺地図



- (3) 日本との時差、
サマータイム
- 日本との時差 : -15時間
サマータイム : 2007年以降は実施されていない。
- (4) 祝日、
官公庁の休日
- 祝日 : 上記「(1)休日」を参照のこと。
官公庁の休日 : 土曜、日曜と上記祝日。祝日が日曜の場合は翌日が振替休日となる。
12月中旬から1月1日までクリスマス・年末休暇となる官公庁が多い。
- (5) ビジネスアワー
- ・官庁 7:00~13:00 (平日午後及び土日休み、郵便局は土曜午前迄営業)
 - ・銀行 8:00~17:00 (土曜日は午前中のみ、日曜休業)
 - ・商店 8:00~18:00 (日曜日はほとんどの商店が休業、スーパーは日曜も営業)
- (6) 言語
- 業務: スペイン語。 ニカラグア関係機関とは英語での業務は困難。
ホテル、買物、食事: スペイン語。 英語は高級ホテルでは通じるが、薬局、商店等は困難。
- (7) 通貨
- 通貨 : コルドバ・オロ(C\$)(1 コルドバ=100 センタボ)
米国ドルが、レストラン、スーパー、商店等ほとんどの場所で使用可能。
- (8) 通貨レート
- ニカラグア中央銀行が対米国ドル公式レートを毎月発表している。
URL : <http://www.bcn.gob.ni/estadisticas/tasas/cambio/default1.html>
- (9) 関係機関
- 【在外日本関係機関】
- 日本大使館
 - 住所: Plaza Espana 1cuadra abajo y 1cuadra al lago, Bolonia, Managua
 - 電話: 2266-8669/8670/8671
 - URL : <http://www.ni.emb-japan.go.jp/>
 - 日本人会
 - JICA 駐在員事務所長 または 日本大使館領事が窓口
- 【ニカラグアの関係官公庁】
- ニカラグア外務省(MINREX)
 - 住所: Avenida Simon Bolivar, Santo Domingo
 - 電話: アジア担当窓口 2244-8042
 - URL : <http://www.cancilleria.gob.ni/>
- (10) 有用サイト
- <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html> (外務省「各国・地域情勢」)
 - <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/index.html> (外務省「渡航関連情報」)
 - <http://www.ni.emb-japan.go.jp/> (在ニカラグア日本大使館)
 - <http://www.cancilleria.gob.ni/> (ニカラグア政府外務省 各省庁へのリンク)
 - <http://www.bcn.gob.ni/> (ニカラグア中央銀行／経済指標・統計等)
 - <http://www.intur.gob.ni/> (観光庁／道路地図・宿泊案内等)
 - <http://www.ineter.gob.ni/> (国土地理院／地形図・統計等)
 - <http://www.ibw.com.ni/> (大手インターネットプロバイダーゲート)

Part 2 生活情報

※「生活情報」は特に記載のない限り、JICA事務所のある都市の情報を中心に掲載しています。

1. ホテル、住宅



1-1 ホテル

直接ホテルに予約するのが一般的。下記のホテルではビザ、マスター、アメリカンエクスプレスのクレジットカードが使用可能。消費税15%、サービス税10%、ホテルによってはホテル税2%が加算される。

<首都: マナグア>

 Yellow Page

・Hotel Best Western Las Mercedes)



・Hotel Camino Real



・Hotel Crowne Plaza



・Hotel Mansion Teodolinda



・Hotel Holiday Inn



・Hotel Intercontinental Metrocentro



・Hilton Princess Managua Hotel



・LA POSADA DE DON PANTALEON (写真なし)

・HOTEL BARCELO (写真なし)

1-2 住宅事情

最近、新しい家屋が建設されているが、適切な住宅を探すのは困難であり中米他国に比べ物件が少なく割高である。新築が高品質とは限らない。

日本人が多く住んでいるのは、Villa Fontana地区、Las Colinas地区である。また、Los Robles地区ではアパートタイプや手ごろな大きさの家を見つけやすい。Las Colinas地区は市の中心から離れているが、環境が良く高台にあり涼しい。大きな家が多く警備には十分な配慮が必要である。家賃は700～3000ドルと地区や家屋の状態による差が大きい。地方では500ドル程度からよい物件がある。

1-3 住宅の探し方

通常、不動産業者を通じて探す。業者の車で物件を案内してくれることが多い。新聞広告も利用できる。日本人同士の情報交換も参考となるので遠慮せず相談する。不動産業者への礼金は必要ない。



・主な不動産業者

—AUXILIADORA Y FEDERICO KELLY

—PATRICIA GONZALEZ

1-4 住宅選定上の留意点

断水が多いため、貯水タンクがあることが必須条件である。地区によっては停電もあるのでその対策も考慮すること。発電機、温水器があるとなおよい。

雨漏りする住宅が多いため、築後年数の確認も大切である。ただし、新築、未入居物件は雨季まで雨漏りを確認できないため、あらかじめ大家と修理責任について話し合うこと。大家の人柄は生活する上で重要である。家屋の修理は大家負担になるため、交渉力が必要である。

安全面では、家の周囲が高い塀で囲まれていること、周囲が同じような住宅であることが望ましい。全ての窓や扉に鉄格子がついていること、コンドミニウムタイプで入口に警備ゲートがある住宅街が安全対策上望ましい。家政婦／運転手を雇用する場合は、その作業場や部屋があったほうがよい。

1-5 住宅の契約

住宅を紹介した不動産業者を介して、大家と契約することが多い。礼金は通常大家が不動産業者へ支払う。契約時に、敷金 (Deposito) として一ヶ月分及び最初月分と最終月分の合計3か月分を支払うのが一般的。契約終了時、住宅の状態、公共料金支払状況などに応じ、Depositoの返還額を交渉する。契約は家具無、家具付の2種類あるが、家具無の場合、交渉で家具を備えてもらうこと、また、家具を不動産業者からレンタルすることもある。家具付では家賃は月々約100～200ドル増しになる。

1-6 ガス、水道などの手続きと管理

電気、水道、固定電話の使用開始手続きは、通常は大家が行う。電気会社 (DISNORTE-DISSUR)、水道会社 (ENACAL)、電話会社 (ENITEL) の支店は地区ごとにあるので、大家に確認する。

プロパンガスは業者 (トロピガス、セタガス) に電話連絡すれば、タンクを宅配してくれる。通常は、大家所有のタンクが一つ備え付けられている。

電気、水道、電話の請求書は毎月家まで配達され、支払いは、各代理店の支払い窓口か銀行で行う。請求書が届かない場合、加入者側が業者に問い合わせる必要があり、請求書を待っていると突然サービスを切られ、再接続には時間と労力と経費を要する。

電気、水道料金は請求額が急増することがあるが、ほとんどの場合、業者の手違いか水漏れ・漏電・盗電等によるものである。請求額の変動に注意し、不審な点は早めに大家または業者に申し入れたほうがよい。

1-7 家電

(1) 電圧

電圧 : 110-120V

周波数 : 60Hz

日本よりも電圧が高いため、日本から持ち込んで製品を使用する場合は変圧器を使用するほうがよい。停電が多く電圧が一定でないため、パソコン等の精密機器を使用する場合は、バッテリー付電圧安定装置を使用したほうがよい。

(2) コンセント、モジュージャックの形

コンセントの形状 : Aタイプ(日本と同じため、アダプター不要)

モジュージャックの形状 : RJ-11(日本と同じため、アダプター不要)



(3) 家電製品

・日本から持参したほうがよいもの

パソコン(日本語ソフトは現地にはない)。ハードが故障した場合、現地で修理はまず無理。

デジタルカメラ、炊飯器は購入可能だが、価格や質を考えると日本から持参したほうがよい

・現地で調達できるもの

家電製品(テレビ、ビデオ、DVD、音響機器、クーラー、扇風機、冷蔵庫、洗濯機、家庭調理機器など)は入手可能(メーカーは、日本製、韓国製、米国製が多い)。但し、全てが輸入品のため、価格は日本と同じか高め。

1-8 家具保険

多くの場合、大家所有の家具を備えた家具付の住居を借りることが多く、その家具に対する火災、盗難、災害などによる損害の賠償責任は通常は大家側にあるとするのが一般的な考えであり、通常家具に対する保険は不要である。しかし、借主所有の家具についてはその限りではないので、その場合は保険会社に相談するとよい。

1-9 その他

該当情報なし。

2. 衣料、理容



2-1 衣料全般

(1) 一般事情

一年を通じて夏服で過ごせる。ただし、地方山間部や周辺諸国への旅行では合い服も必要。冷房対策として、カーディガンや薄手のジャケットがあるとよい。また、夜間冷える時期があるので長袖のパジャマやタオルケット、さらに、強い日差しや蚊を避けるため帽子、長袖、サングラスもあるとよい。

衣料品は市場やショッピングセンターなどにあるが、日本人に合うサイズは少ない。また、現地では仕立店でオーダーできるが、体型に合わせる縫製技術が低いため勧められない。

一方、マサヤ市の民芸的木綿製衣料は、好みであれば勧められる。そのほか、ベネトン、ギャップ等の販売店など米国製輸入品、中南米諸国製輸入品がある。

下着、靴、靴下、帽子についても希望のサイズや品質のものは少ない。米国製運動靴はあるが種類は少なく、値段は日本と同様かむしろ高い。

(2) 日本から持参したほうがよい衣料

ひとつおりの衣類や履物は持参したほうが無難。下着、靴下、靴、外出着、帽子、水着、折り畳み傘などは持参が必要である。また、近隣国に旅行する場合、当国より涼しいので、秋冬物の衣料も数着持参すると便利である。

靴やサンダルは種類と質に制約があるため履きやすいものを持参する。また、室内用畳製スリッパを持参すると快適に過ごせる。

(3) 現地で調達したほうがよい衣料

特にないが、現地の民芸調衣料は、男性向け、子供・ベビー服もあり、好みに合えば涼しく実用によい。

(4) その他の留意点

クリーニング店はあるが雑な仕上げなので、自宅で洗濯しやすい衣料がよい。

2-2 礼装

(1) パーティー

格式張ったパーティーはあまりなく、軽食をつまみながらラテン音楽でダンスを楽しむパーティーが一般的である。特別な格好をする必要はないが、現地の人、特に女性はお洒落である。誕生日などお祝い事に招かれた場合、服装を尋ねるとよい。

(2) 式典

男性はスーツ、ネクタイ着用、女性はスーツかワンピースが基本で、イブニングドレスを着る機会はあまりない。屋外の式典では、出席者によって、ネクタイ不用、上着なしのケースもある。

日本大使館でレセプションが開かれる場合も、男性はネクタイ着用、女性はスーツかワンピースでよく、和服を着る機会は少ない。

(3) 冠婚葬祭

葬儀には黒かグレーなどの地味な色であれば、特に礼服でなくても構わない。結婚式にも決まった礼服はないが、男性はスーツ、女性はワンピースが一般的。

(4) その他の留意点

式典、冠婚葬祭は屋外のケースが多いので、涼しく洗濯しやすいものがよい。

2-3 洗濯、仕立て、修繕、保管

(1) 洗濯

クリーニング店はあるが、大切なものやデリケートな衣類は避けたほうが無難。アイロン、洗濯機は購入可能。使用人を雇用して手洗いで洗濯することも可能。

(2) 仕立て、修繕

布を購入し、好みの服を仕立てることは一般的に行われている。腕のよい仕立店を見つけるのは困難だが、簡単なリフォーム、カーテン等も依頼できる。

(3) 保管

湿気が多いので、防カビ、防湿、防虫剤を持参したほうがよい。特にウール製品を持参する場合、防虫剤が必要。プラスチック製衣装ケースは購入可能。

2-4 美容院、理髪店

ホテルの美容院では英語も通じる。日本人が利用している美容院が数軒ある。ヘアカタログなどから好みの髪形を探して依頼する。パーマは薬品が強く日本人の髪質には合わないことが多い。男性の理髪も美容院で行う。ひげそり、シャンプー、ブローはそれぞれ別料金である。

3. チップ



3-1 チップ事情

(1) 習慣の有無

ほとんどの施設では習慣となっているが、請求書に含まれていることも多い。

(2) 各種サービスに対するチップ

ホテル・レストランでは10%が一般的だが、サービス料として請求書に含まれている場合は必要ない。駐車場の警備係やスーパーの荷物運び係に数コルドバを渡すことは、外国人だけでなく一般的な習慣である。

4. 食生活



4-1 外食

(1) 一般事情

日本人が調理する日本食レストランは、ホテルバルセロ内「京都」の一軒のみ。中米チェーンの寿司、鉄板焼店があり日本食を謳っているが、日本人には物足りない。イタリア、スペイン、メキシコ、韓国、中華料理は選択の余地があり、フラ

ンス料理は少ない。価格は近隣国と比べ高く、中間価格帯のレストランは少ない。15%の消費税と10%のサービス料が加算される。米国系ファミリーレストラン、ハンバーガーショップもある。喫茶店はコーヒー専門店Casa del Cafeが軽食も可能で日本人に人気がある。

(2) 飲食店



主なレストラン、喫茶店は次のとおり。

<ニカラグア料理、インターナショナル料理>

- Los Ranchos 国産輸出用牛肉取扱店

- Cocina de Dona Haydee ニカラグア伝統料理

<中華料理>

- 新天地海鮮楼

<韓国料理>

- COSMOS/COREAN PALACE

<ニカラグアコーヒー>

- CASA DEL CAFE

4-2 食料

(1) 一般事情

マナグア市内には一般の市場(メルカド)の他にスーパーマーケットがあり、基本的な食料品が購入できるが、輸入品(加工食品・野菜等を含むほとんどの製品)、国産品を問わず、近隣国と比較して質が劣り、価格が高い。

米国製食料品、中華・韓国食材、有機野菜、健康食品等も徐々に増えている。水産資源はスーパー又は魚介専門店で購入できるが、供給は安定しない。

食品の出回り状況は安定しており、基本食料が市場から消えることはない。

日本食品は、種類は非常に少ないがスーパーで購入できる。豆腐、味噌、海苔、そうめん、わさび、カリフォルニア米、ごま油等は、日本生産品かは不明ながらも中華又は韓国食料品店で不定期に購入可能だが、供給と品質は安定しない。

(2) 主な食品の出回り状況

<米>

ニカラグア米およびアメリカ米がスーパーで買えるが、これらはインディカ米である。短粒種は、カリフォルニア米が中華又は韓国食料品店で購入可能。

<パン>

一般的に普及しており、スーパーマーケットまたは専門店で入手できる。

<肉類>

牛肉、豚肉、鶏肉はスーパーマーケットで入手できる。衛生的な食肉専門店もあり、精肉の他、自家製ソーセージ等加工品も販売している。

<乳製品>

牛乳、バター、チーズ、ヨーグルトなど国産品は豊富で質も悪くない。スーパー

マーケットと食肉専門店で購入可能だが、輸入乳製品は高い。

<野菜>

ジャガイモ、玉ネギ、ニンジン、キャベツ、レタス、キュウリ、トマト、ピーマン、茄子、ブロッコリー、モロヘイヤ、もやし、ビート、ニンニク、ショウガなどが、市場やスーパーで購入できる。また、一部のスーパーではダイコン、カブ、白ネギ、白菜、アスパラガス、シイタケ、青梗菜なども出回るが、価格、品質は安定しない。

<果物>

オレンジ、グレープフルーツ、パパイヤ、マンゴー、パッションフルーツ、メロン、バナナ、リンゴ(ふじ)、スイカ、ブドウ、パイナップルなどが入手でき、近隣国に比べ高い。輸入品は、バレンシアオレンジ、キウイ、桃などあるが非常に高い。

<魚類>

タイ、スズキ、カマス、エビ、ロブスター、一部の貝類などがスーパーで購入できる。また、魚介類専門店の人と懇意になり、入荷時に電話連絡してもらい、刺し身にすることも可能である。ただし種類はあまり多くない。近隣の漁村へ行って漁師から直接購入する人もいる。ロブスターは日本より安く手に入る。

<調味料など>

輸入香辛料はスーパーで購入でき、ケチャップ、マヨネーズ、ドレッシング、各種酢、バーベキューソースなどは米国製品が出回っている。米国製「キッコーマンしょう油」も入手可能。いずれもかなり高値である。ウスターソース、山椒、八角、七味唐辛子などはない。片栗粉の代わりにコーンスターチは入手できる。

<食用油>

サラダ油、コーン油、オリーブ油、ひまわり油、ごま油などが購入できる。

<酒類>

国産のラム酒やビールのほか、輸入品のウイスキー、ワイン、バーボン、ウォッカ、ジン、リキュールなど、ひとつおりは入手できる。

<飲料水>

水道水は地下水を水源としており水質はよいとされているが、カルシウム等の含有量が多く、飲用は勧めない。ミネラルウォーターは、5ガロン入り水ボトルの配達業者があり、初めに6ドル程度でボトルを買い取り、その後は水代だけを支払う。一本1.5ドル程度。緊急用として買い置きを勧める。

・配達業者

—FUENTE PURA TEL: 2249-0759/7670

(3) 食料の入手

日本食品を除き、ほとんどの食料品はスーパーで購入可能である。

主なスーパーマーケットは、Super La Colonia、La Union、Paliで各地に支店があり、輸入食品を含め日常生活に必要なものは購入が可能。

市場(メルカド)にはHuembes、Israel、Orientalなどがあるが、Orientalは危険なため勧めない。Huembesでは、生鮮食料品、家具、日用品、衣料、靴から

おみやげ、工芸品まで売られている。値札はないので値段の交渉が必要。

Yellow Page

・主な小売店

魚介専門店: EI SALMON

食肉専門店: BAVARIA Delikatessen

韓国食材店: KOREA MART、COSMOS

中華食材店: 中日東邦食品(通称) MISCELANEA G&D

中華食材店: 金華 JIN HUA

4-3 食器、調理器具

(1) 食器、調理器具などの入手

質を問わなければ市場とスーパーで、価格を問わなければショッピングモールと専門店で輸入品を入手できるが、種類は少なく高価である。スプーン、フォークなども同様。専門店ALKEは輸入食器、調理器具を取り扱う。

鍋は圧力鍋も含めて購入可能だが、高価である。まな板は木製、プラスチック製とも購入できる。包丁、鍋はブラジル製のものが比較的品質がよい。

Yellow Page

—SINSA Homecenter

(食器類、家具家電、日用雑貨、大工道具、ガーデニング用品等)

—ALKE

(輸入食器、ワイングラス、有名メーカーの陶器、鍋、銀食器、結婚祝い品等)

(2) 日本から持参したほうがよい食器、調理器具など

ご飯茶碗、汁碗、箸は最低限必要である。また、どんぶり、小皿、急須、湯呑みなどがあると重宝する。刺身用包丁、砥石、蒸し器、缶切り、麺棒は入手可能だが日本製のものが使いやすい。

5. 生活用品の購入



5-1 家電製品

パソコン、プリンター、デジタルカメラ、ビデオカメラ、テレビ、DVDプレイヤー等が購入可能である。DVDプレイヤーは米式の読み取りであり、日本から持参したDVDが見れないことがあるため、日本からの持込をお勧めする。但し、修理には費用と時間を要する。

家電製品取扱い業者も多く、フラッシュメモリーやCD-R/W、DVDも購入可能。日本メーカーの取扱いもあるが、非常に高い。液晶薄型テレビも販売している。

Yellow Page

—SINSA Homecenter(既述)

—Curacao 総合家電製品店

- Galeria SIMAN

5-2 家具

特殊な物を求めなければ、一応の家財道具は市内で調達できる。

- Sinsa Homecenter(既述)
- Curacao 総合家電製品店(既述)
- Mercado Roberto Huembes 市場
- Galeria SIMAN

5-3 日用品、雑貨

既述の以下の店舗でひとつおとり購入可能。

- Super La Colonia -Plaza Espana店 -Hiper Colonia店
- Sinsa Homecenter(既述)
- PORTICO 輸入雑貨店(メトロセントロ内)



<文房具>

- Libreria Bolivar
- La Universal

5-4 工具、素材

- Sinsa Homecenter(既述)
- Sinsa 本店



木材は市内各地に直売所があり、材質を選び、注文に合わせ切り売りが可能。

6. 金融機関



6-1 金融機関

(1) 銀行

現地通貨コルドバ、米ドルともに流通している。米ドル現金はいずれの銀行でも預金、現地通貨への交換を受け付けている。シティバンク銀行はあるが、他国の同銀行の支店ではないため、日本への送金等に特に便利なわけではない。



- BANCENTRO本店

(2) 口座の開設と閉鎖

日本人は、ドル普通預金口座(利息・デビットカード付)を開設する人が多い。口座開設には、滞在査証と外務省の発行する身分証明文書が必要であるが、これらの取得には時間を要する。普通預金口座の場合、口座維持最低額50ドルを開設時に預金する必要がある。口座開設・閉鎖は本人が窓口で行う。

(3) 小切手

日本から当国への直接送金は手数料・リスクともに大きいので勧めない。関係者は日本滞在中に、ユニオンバンクに口座を開設し、当地銀行のドル口座開設後にその小切手をデポジットする利用方法が最も多い。この場合、小切手の現金化には30営業日を要する。その都度窓口で確認、交渉する。

家賃等を小切手で支払う場合、他国銀行小切手は受け取らないケースもある。当国銀行で小切手利用可能な当座預金口座を開設する方法もある。

(4) 換金方法

円は両替できない。ドルトラベラーズチェックは下記の銀行で換金が可能だが、換金額の5%程度の手数料を支払う。本人がパスポートを持参する必要がある。

－BAC銀行PLAZA ESPANA支店 2266-7062/7063

※アメリカンエクスプレスのみ取り扱い

ドル紙幣は、レストラン、商店、スーパー等でも利用可能で、おつりを現地通貨で受け取る。地方都市でもドル小額紙幣は利用できるが換金率が悪くなる。

6-2 クレジットカード

ホテル、商店、レストラン、スーパーでは一般的にビザ、マスター、JCB、アメリカンエクスプレスが利用可能。ATMはショッピングセンターやスーパーに設置されているが、手数料を取られることがある。また、2重引き落としのケースがあり、クレームには語学力が必要である。周囲の安全に十分な配慮をする必要があり、犯罪を誘発しないためにも、ATMやCDの利用はあまりお勧めできない。

7. 交通事情



7-1 交通手段

(1) 一般事情

地方都市への移動はバスを利用できるが、マナグア市内のバスは複雑である。マナグア市内の移動には、流しのタクシーではなく無線タクシーを利用する。特にマナグアは広域であるため、用件を徒歩で済ませられることは少なく、現地での生活に車は欠かせない。しかし、マナグアは車が氾濫し運転マナーが悪く交通事故に巻き込まれる危険が他の都市より遥かに高いため、個人運転手を雇い、自分では運転しないよう安全措施をとるのがよい。夜間は避ける。

地方都市への移動はスリ、置き引き、日本人の友人や親切なフリをした強盗などの危険を伴う。昼間もできるだけ2人以上で移動するのが望ましい。大西洋側へ陸路移動は交通基盤や治安の問題から困難であり、航空機を利用する。

<自動車>

太平洋岸を行く限り、幹線道路は整備されている。したがって、首都とその他都市間を往復するだけなら普通乗用車で問題はない。ただし、幹線道路から外れると未舗装道路が多いため、四輪駆動車が必要である。ガソリンスタンドは主要な都市にあるが、早めの燃料補給を心がける必要がある。

幹線道路でも街灯はなく、その上ヘッドライトの点灯しない車輛が走っていたり、牛車、馬車、自転車なども通行しているため、夜間の走行は避けるべきである。昼間でも、自転車と牛、馬の飛び出しには常に注意を払うこと。バイクの死亡事故、動物の飛び出しによる事故が多発している。

<バス>

マナグアと各地方都市を結ぶ長距離バスがあり、行き先によって各ターミナルから毎日運行している。ただし、車内でのスリ、盗難などが多発しているため、車内で眠らない、荷物を離さないなど、その利用には十分に注意する必要がある。

<鉄道>

以前はマナグアからレオン、チナンデガ、コリントなどの都市へ連絡していたが、経営不振のため1994年初頭にすべて廃止された。

<航空機>

国内線は、主に首都と大西洋岸を結んで運航されている。路線にはマナグア～ブルーフィールズ線、マナグア～コーンアイランド線、マナグア～プエルトカベサス線(途中、シウナ、ロシータなどに立ち寄る便もある)がある。民間航空会社が運航しており、通常10～20人乗り小型機で料金は往復120ドル前後である。

アウグスト・セサル・サンディーノ空港(マナグア国際空港)の国際線ターミナルの西側に国内線ターミナルがある。航空会社は電話予約できるが、座席指定はできないため、利用当日は少なくとも1時間前にはチェックインする必要がある。

(2) 空港から市内への移動

空港専用タクシーが整備されており、到着ロビー出口に待機している。料金は市内まで15～25ドル程度である。その他の市内循環バス、流しのタクシーの利用は相乗りとなり、車内でスリ、盗難、強盗などの被害を受けることがあるので、勧められない。空港専用タクシーも相乗りとなる場合もあるが、単独利用を交渉することを勧める。知人や受入機関、ホテルの送迎バスなどに前もって連絡し、出迎えを依頼するのが無難である。

(3) 自家用車を利用する場合

運転するには、当国の交通法規を熟知する必要がある。マナグア市内は一方通行、ロータリー、不規則交差点、不明瞭な道路標識など、非常に理解しにくい。道路網は複雑に入り組んでおり、方向感覚だけを頼りに運転すると道に迷う可能性が高い。慣れた道を選んで走行すること。知らない地区に入らないこと。

ドライバーのマナー、特にタクシーやバスの運転マナーは決してよくないため、十分に注意すること。豪雨の時などは、マンホールの蓋が開いていたり、道路が陥没したりするので細心の注意が必要である。近年車の数は急激に増えており、特にマナグアの通勤時の混雑はひどく事故も多発している。

犯罪、事故等の様々なリスクを考えると、運転手の雇用を推奨する。

(4) レンタカーなどを利用する場合

日本の主要自動車メーカーの代理店がレンタカーを扱っている。運転手、保険、燃料代を含めるとトヨタのセダンタイプで、1日約80～100米ドルかかる。



—Dollar Renta A Car

—Budget Renta A Car

(5) 地図

日本のような道路地図はない。一般的な地図はあるが、地区名や新設道路が表示されていない場合もあり、印刷も悪く、わかりづらい。地形図等は、国土地理院(INETER)の窓口で、また、観光案内地図は、書店、ホテルやガソリンスタンドの売店で入手できる。

7-2 交通事故、盗難

(1) 対処方法

事前に保険会社に確認しておいた対処方法に基づいて緊急時対応をとること。警察と保険会社の緊急時連絡先にすぐに連絡をする。事故車は警察と保険会社の事故調査員が到着するまで動かしてはならないが、警察は直ぐに来ないので何度も催促する必要がある。事故調査員の名前と連絡先を聞いておくとよい。

交通事故に遭わないよう日ごろから細心の注意が必要である。

(2) 救急病院

電話帳に緊急時などの連絡先の記載がある。これは地域によって異なるため、事前に確認しておくとうい。

★救急病院(Hospital Militar Escuela) : 2222-2763

住所: Lomas de Tiscapa TEL: 2222-2763/66

★救急病院(Hospital Metropolitano) : 2255-6900

住所: Km9,3/4 Carretera a Masaya 250mts oeste

TEL: 2255-6900 FAX: 2255-6901

救急車 : 128

(3) 車両の盗難、車上荒らし

マナグア市内、地方都市ともに車両の盗難や車上荒らしの被害はあり、路上駐車は避ける。駐車場以外の場所に駐車せざるを得ない場合は、敷地の中に駐車するか、運転手を見張りにつけるなど工夫する必要がある。どこに駐車する場合でも、車内にかばん等を残さないか、見えないように隠す必要がある。

7-3 交通違反

(1) 交通法規

左ハンドルの右側走行である。また、日本には余り見られないロータリーが都市の幹線によく見られる。碁盤の目状に走る一方通行や、変則的な交差点など注意が必要である。市内を走る路線バスやタクシーには、交通法規を守っていないものが非常に多い。運転教習所は各地にあり、受講者のニーズに応じて教習をアレンジしてくれる。

(2) 罰金、罰則

交通違反の場合、その場で違反切符を切られ免許証が没収される。違反切符に基づき銀行で罰則金を支払い、その領収書を持って交通警察に出頭すれば、

免許証は返還される。交通違反の例と罰金は次の通り：飲酒運転（約100ドル）、スピード違反（約100ドル）、走行中の携帯電話（約10ドル）、車線変更違反（約20ドル）、免許証不携帯運転（約6ドル）など。マナグア市内では違反の多い特定の場所で検問を行っている。

7-4 車の修理

(1) 部品

日本車の部品は、購入した代理店の修理工場の手配することになる。しかし、一部の部品は現地では入手困難であり、近隣国か日本から輸入することになり非常に時間と交渉力を要する。

(2) 修理工場

日本車の修理は、購入した代理店の修理工場に依頼するのが一般的である。

8. 通信



8-1 電話

(1) 一般事情

国内・国際電話事業を請け負っているのはENITELという機関である。国内・国際電話とも直接通話できる。国内・国外ともに通話料は比較的割高である。公衆電話はショッピングセンター等にあるが故障も多く利用しにくい。

(2) 国内電話

毎月、基本料金と通話料金を支払う。基本料金は約6-10ドルである。

マナグア市内は2で始まる8桁の番号をかければ通話できる。市外通話は4桁の市外局番の後、4桁の電話番号をかける。料金は、固定電話、携帯電話、契約形態、利用会社、相手の電話の種類等により異なるので注意が必要である。

(3) 国際電話

固定電話からニカラグア-日本間に電話した場合約3.1ドル/1分。

日本へは、「00-81-市外局番(頭の0を除く)-電話番号」となる。

日本からニカラグアへは、00-505(ニカラグアの国番号)-電話番号となる。

国内全域にインターネットカフェがありIP電話の利用が可能。

(4) 携帯電話

携帯電話会社はMovistar、Claroの2社がある。固定電話より普及率が高い。ショッピングモールなどにある各社代理店で加入手続きする。長期契約には滞在査証が必要だが、プリペイド式は加入手続きをすれば査証取得前から利用できる。プリペイドはガソリンスタンド、スーパー等のレジで支払いチャージしてもらう。銀行口座にインターネットバンキング機能を追加契約すれば、自分の口座からのインターネットプリペイドも可能。日本の電話は機種によっては使用可能。

8-2 電信

(1) ファクシミリ

国内外を問わず送信可能で、ホテルや郵便局本庁で有料利用できる。

(2) テレックス

現在は使用されていない。

(3) 電報

郵便電話局で受け付けている。

(4) インターネット

IBW、Cablenet、ENITEL、YOTA等数社がある。有線インターネットはケーブルテレビとのセット契約と、固定電話回線とセット契約のものがある。代理店で契約すると自宅までケーブル等設置工事に来てくれる。専用モデムを購入する必要がある。利用スピードを選べるが、価格は高い。

電話モデムを利用した無線インターネットは、Movistar、ENITEL、YOTAが扱っており、プリペイド式はモデムを購入し月額利用料を払えば簡単に利用できる。

8-3 郵便

(1) 一般事情

書簡と小さな小包であれば日本から約2週間で到着する。宅配制度は十分ではないので郵便局の私書箱を利用する。投函も各都市に1～数箇所ある郵便局へ直接出向く。中型以上の小包の場合は1カ月程度、船便では3ヶ月から6ヶ月を要する。税関検査の後、私書箱に通関税と引取手数料が明記された到着通知が届くので、郵便局窓口または税関で料金を支払い受け取る。原則として、税関で小包は開梱され、内容物を確認される。

(2) 課税

海外からの小包はすべて輸入課税の対象となっている。免税手続きは数週間を必要とし、その間に保税倉庫での保管期限が切れ廃棄されてしまうことがあり、非常に困難。通関手続きと荷物の引き取りは、通関業者に手続きを依頼しなければならないので、税金に加えて、その手数料も必要。

(3) 国際宅配サービス



- ・OCS -日本までの料金(目安):書類の場合、最低料金28ドル程度。
- ・DHL -日本までの料金(目安):書類の場合、最低料金30ドル程度
- ・FEDEX -日本までの料金(目安):書類の場合、最低料金38ドル程度
- ・Correos de Nicaragua -日本までの料金(目安):絵葉書は1ドル以下、重量に応じ加算される。

9. コンピュータ



9-1 ハード、ソフト

(1) 調達の方法

コンピュータの需要は高く、数種の機種が使用されている。当地での入手は機種が限られており、選択の余地がないため、日本から持参したほうがよい。

プリンター、ケーブル、CD、MO、DVDなどは高いが購入可能である。

(2) 使用の際の注意(コンセントの形状、電圧に関しては「1-7 家電」を参照)

停電、突然の電圧変動等が多いので、バッテリー、電圧安定装置は不可欠である。雨季の雷や電圧の変動でコンピュータをいためるケースが多いので、雷雨のとき、使用しないときは電源を抜くこと。

(3) 修理

修理は販売業者が行うが、直せるケースはまれであり、当国では修理に出さないほうがよい。

10. 職場環境、勤務条件



10-1 職場環境、勤務条件

(1) 就業時間

通常の実業時間は、午前8時から12時、午後1時から5時、昼休みは1時間が一般的。現在の中央政府機関は、朝7時から13時までの勤務である。超過勤務は配属先と業務・職位によって異なる。

(2) 有給休暇

当国の労働法が定める年間8日間の祝日以外に、労働者は半年毎に15日の有給休暇を取ることができる。

休暇制度は各自の契約によるが、配属先の有給休暇の範囲内で取得する。

(3) 執務室

一定の職位以上は個室又は2～3名で1室が一般的であるが、配属先によって異なる。パソコンは配属先側が用意することはなく持ち込むこととなるが、バッテリー、電圧安定装置等を完備し、盗難防止にも留意する必要がある。

(4) 通勤事情

自家用車、または、タクシーの月極契約送迎が一般的である。

11. 出入国手続き



11-1 入国

(1) 空港施設概要

マナグアのアウグスト・セサル・サンディーノ国際空港は、最近、荷物受取所、免税店など整備され設備は改善された。入国時の機内預入荷物の受取所にも免税店があり購入が可能。出迎えの人で混雑するため、パスポート等貴重品には十分注意が必要。

(2) 入国手続き書類

入国カードは出国時に必要となるのでパスポートとともに保管すること。入国目的は一般旅券の場合はTURISTA(ツーリスト)となる。一般旅券の場合10ドルの入国・観光税を支払う。

(3) 入国審査

日本人は入国時に査証は必要ない。空港入国審査場では通常30-90日間の滞在許可スタンプが押される。それ以上滞在する場合、入国後査証手続きを行うこと。査証は30、60、90、180日、または1年の期間となる。

(4) 税関検査

携行手荷物の税関検査はさほど厳しくない。パソコン、電気製品等は、新品と判断される段ボール箱での包装は避けたほうが無難である。アナカン(空港別送荷物)という制度はニカラグアでは取り扱っていない。

業務用機材等を輸送した場合、税関からの引き出しには日数がかかり、税金、手数料、倉庫保管料が必要である。また、登録通関業者を通して手続きを行うためこの手数料も必要である。免税手続きにはさらに日数を必要とする。

(5) 空港内での留意点

スリ、置き引きなどの被害に遭いやすい。荷物および貴重品への注意を怠らないよう気を付けること。混雑しているところには近づかないようにする。個人タクシーの客引きや安い料金を提示する相乗りタクシーなどの誘いには応じないこと。

(6) 出迎え

該当情報なし。

(7) 空港からの主な交通手段

空港専用タクシーが、到着ロビー出口に待機している。料金は市内まで15-25ドル程度である。市内循環バス、流しのタクシーの利用は、車内でスリ、盗難、強盗などの被害を受けることがあるので勧められない。知人や受入機関、ホテルの送迎バスなどに前もって連絡し、出迎えを依頼するのが望ましい。

(8) その他の留意点

特になし。

11-2 出国

(1) 出国時の概要

各航空会社カウンターでチェックインするが、荷物検査は時間を要するので必ず指定された時間に到着する。カフェテリア、免税店、土産物店がある。

(2) リコンファーム

必要ないと定めている航空会社が多い。ただし、出発時刻、チェックイン時刻は変わることもあるので前日に確認したほうがよい。

(3) チェックイン

国際線は2時間前、国内線は1時間前にチェックインするが、時期とフライトに

よって警備上の問題からチェックイン時刻を早めに指定されることがあるので、注意が必要である。コンチネンタル航空等一部の航空会社はweb上で、または市内のオフィスで、前日のプレチェックインが可能なので問い合わせるとよい。

(4) 空港利用税

空港使用料は35ドル。日本までの国際線の場合、航空券発券時に含めて支払われるので、事前に確認しておく。航空券に含まれていない場合カウンターで支払うが、外国人は現地通貨では支払えないので米国ドルを用意すること。

(5) 出国手続き上の留意点

入国時から保管していた入国カードをチェックイン時に提出する。荷物検査ではスーツケースを開けるよう求められるので、鍵を開錠できるよう用意しておく。なお、現在は米国行き航空便の荷物は、トランジットであっても施錠をしてはいけないことになっている。

11-3 帰国手続き

(1) 帰国時に必要な事務手続き

旅券、査証手続き、免税証明、予防接種証明などに係る事務手続きはない。

(2) 車の処分

個人的な紹介または新聞広告、中古車販売店などを通じて売却する。

免税購入した車両の売却時に免税承認所有期間(通常24ヶ月)を経ていない場合、その期間に応じて税金を再計算し納税する。また、車検証登録、所有者変更手続きが必要であるが、これには売買契約書、領収証、車両購入時の各書類、税関の免税(または納税済み)証明書が必要で手続きには時間を要するため、離任2ヶ月前から準備する。書類、制度は常に変わるので確認が必要。

(3) 家財道具の処分

個人的に譲渡または売却するケースが多い。

(4) 住宅の明け渡し

賃貸契約に基づき通知する(通常は書面で1カ月前)。明け渡し時は家主立ち会いのもと、建物および備品の状態を確認する。破損、汚れなどで修復が必要な場合、必要経費を見積もり、双方の支払い割合等を協議する。電話、電気、水道料金などは早めに各業者に照会し、家屋の明け渡し時には支払いを完了させること。これが不可能な場合は不動産業者または家主に相当金額を預託する方法もある。必ず住居引渡し確認書を作成し双方で署名すること。

(5) 外貨持ち出し規制

1万ドル以上の外貨持ち出しには税金がかかる。

12. 治安、 緊急時の心得



生命・財産に直結することでもあり、治安・安全情報に関しては、各自の責任において最新かつ正確な情報を入手してください。

12-1 暴動、クーデターなど

(1) 一般事情

内戦が終結した1990年以降、クーデターや全国規模の暴動等はおこっていない。経済的社会的不安に由来する、例えば賃上げを求めるバス、教員、医師組合等によるデモや、国家予算の6%を大学機関へ拠出することをめぐる学生の抗議デモと警察当局との衝突などは、局地的に暴動に発展し犠牲者まで出すことがあるので、事前に情報を入手し、現場には近づかないことが大切である。

12-2 強盗、盗難

(1) 一般的治安状況

経済状況が不安定であるため、一般犯罪は増加している。

最近、日本人が遭う主な被害は、タクシー強盗、職場での盗難、通行中の強盗、バスターミナル、市場などでのひったくりである。事件の起こった時間はさまざまであり、昼間だから安全とはいえない。

(2) 住宅の防犯対策

敷地入り口に警備員のいるコンドミニウムタイプ、全ての窓や入り口に鉄格子の設置された住宅を勧める。侵入しにくい塀の高い物件を選び、近所の防犯対策をよく研究すること。間違い電話や物売りを装って、人がいるかどうかを探られることがある。外部との最初の折衝は常に使用人または警備員に行わせること。

(3) 市中での防犯対策

時計やアクセサリを付けず、余分な金銭も持ち歩かないようにして、警戒心を持って行動すること。眼鏡、サングラスや帽子も引ったくりの対象となる。

地方へ行くときは単独行動を避け、少なくとも2人で行動し、明るいうちに到着する。車両で走行していると便乗を請う人が多いが、決して応じてはならない。また、たとえ警察官でも正式な検問でないと思われる場合は止まらないほうが賢明である。そのほか、新聞などの犯罪記事などを注意して読んでおくこと。

(4) 注意すべき場所、危険地域

一般犯罪が多く発生している次の地域・地区へは近づかないのが賢明である。マナグア市のジョナタン・ゴンサレス、レパルト・チック、オリエンタル市場は近寄らない方がよい。その他のバスターミナルに併設されている市場（イスラエル市場、マジョレオ市場、ウエンベス市場）はスリ等の被害が多い。マルタ・ケサダ地区は国際線バスターミナルがあり、外国人旅行者、特に日本人は強盗の被害が多い。

(5) 被害時の心得

絶対に抵抗せず、金品は取られるに任せる。泥棒の顔を見ない。去ったことを確かめたのち、近くの人に助けを求め、警察に被害届を出すこと。

12-3 火災、風水害、地震

(1) 一般的災害発生状況

地震の多い国である。特にマナグア市内は活断層が通っており、1972年の大地震では壊滅的な打撃を受けている。海岸部の都市では地震後の津波の被害、台風の被害も予想される。活火山も多く存在し、噴火による被害も少なくない。

(2) 防災対策

自然災害は突然に起こる。被災に備えて日ごろから次の準備が必要である。

<生活用品および食品の確保>

生活水タンク、飲料用ミネラルウォーター、1週間分の食料(缶詰、乾燥食品、主食)、非常用発電機、懐中電灯、ろうそく、氷、保冷ケースなど。

<医療品の確保>

緊急医薬品の常備。

<医療機関の確保>

医療機関の所在と詳細情報の把握。

<通信手段の確保>

衛星電話、携帯電話を用いた連絡の習熟。

<移動手段の確保>

車両の整備と燃料などの補充。

<情報の確保>

ラジオ、テレビ、新聞または在外公館などからの情報に注意する。

<貴重品の保管>

国外への避難も予想されるので、パスポートやドル現金などは家族だけがわかる場所に保管し、緊急時に速やかに持ち出せるようにしておく。

<その他>

日本にいる家族とは定期的に連絡をとっておく。

過去のマナグア大地震、台風、津波などの際の被災経験から、中央政府を中心に各地方政府機関には防災対策の体制(SINAPRED)が整備されている。災害時は、被害地域の学校が一時避難場所に指定されている。在外公館でも緊急連絡体制を備えている。

また、災害による対人対物の損害保険もあるので、保険会社に相談するとよい。

(3) 被災時の心得

緊急事態発生時は、落ち着いて行動する、周りの状況をよく判断して行動する、信頼のおける人と行動する、原則的にはその場所を動かない、移動可能であれば事務所に集合する、移動する場合は知人・家族に行き先を告げる、外出時は携帯電話を携帯する、事務所と連絡を密にして居場所を明らかにする、など冷静な行動を心掛けることが必要。

12-4 緊急連絡先電話番号

電話帳に緊急時などの連絡先の記載がある。これは地域によって異なるため、事前に確認しておくとい。

- ・日本大使館 :2266-8669/8670/8671
- ・警察 : (交通事故) 118 携帯電話からは *118 (事件) 126
- ・消防 :115
- ・救急車 :128

13. 社交



13-1 風俗習慣

特に民族的特徴と思われるものは見当たらないが、宗教的な祝・祭りが催されている。経済格差が大きく階級社会であり、学歴を重んじる傾向がある。

13-2 パーティーでの留意点

華美な礼装を求める風潮はない。正式なパーティーでは男子は背広、ネクタイ着用、女性は略式正装である。カクテルパーティーなどは、上着、ネクタイを着用しないこともある。

招待状に出席の確認を求めている場合は、速やかに主催者に通知すること。特に子供が招待されている場合を除き、子供の同伴は避けるべきである。

日本に対するあこがれや賞賛もあるので、茶道、華道、和食、日本の芸術、伝統芸能、歴史、社会などの話題が提供できれば、より楽しくなる。

13-3 来客時の留意点

招待客、突然の来客のいずれにしても、短パン、ビーチサンダルでの接遇は失礼である。

子供の誕生会などは、母親同伴で昼間に誕生日の当事者が招待するのが一般的である。また、主婦同士の集まりも昼間に行うのが一般的である。自宅に招待する場合、夫人の立場は重要であり、台所にこもりきりで招待客と会話をしないのは失礼にあたる。

13-4 訪問時の留意点

ニカラグア人との集まりでは時間通りに会が始まらないことが多いが、待たされてもイライラしないことが肝要である。

13-5 禁止されている言動(タブー)

公序良俗に反しないよう言動に注意すること。自宅に招待された場合、リビング・庭などは公共スペースだが、案内されない限り勝手に歩き回らない。

他人が所有している家具や装飾品などについて“高い安い”と口に出すのは、

相手に恥ずかしい思いをさせることでもある。また、すぐに日本と比較して高い、安いなどと言うのも避けるほうがよい。

宗教、政治の話題は、誤解を招かないように要注意である。

13-6 日本人会

在留日本人を対象に、新年会などの行事がある。現在会長はJICA事務所長であるが、一般邦人は大使館領事に情報を求めることができる。

13-7 JICA帰国研修員同窓会

帰国研修員同窓会は、ANEJAと呼ばれ、年に数回の行事がある。

13-8 現地の人々との交流

社交クラブのようなものはないが、スポーツクラブ、ダンス教室、ボランティア活動、趣味の習い事等でニカラグア人と交流する人が多い。

14. 教育



14-1 教育事情

(1) 一般事情

教育レベル、治安、設備、宗教、日本人子弟の在籍状況、帰国後の進路等を考慮して決めるとよい。通常、現地校の学期は2月に始まり12月前半に終わる。

(2) 日本人学校

日本人学校はない。子弟の教育については、下記に問い合わせるとよい。

海外子女教育振興財団

URL: <http://www.joes.or.jp/>

E-mail: system@joes.or.jp

<東京>

住所: 〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル6階

TEL: 03-4330-1341 FAX: 03-4330-1355

受付時間: 9:30~17:30(月曜日~金曜日、祝日・年末年始を除く)

<関西分室>

住所: 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-200

大阪駅前第一ビル2階

TEL: 06-6344-4318 FAX: 06-6344-4328

受付時間: 9:30~17:30(月曜日~金曜日、祝日・年末年始を除く)

(3) 現地校、外国人学校

公立校は財政難のため、教員数や設備などが十分ではない。近年、日本人が在籍したことのある外国人学校は次の3校で、いずれも英語による指導である。

ーアメリカン・ニカラグアン・スクール(Colegio Americano Nicaraguense)



—リンカーン・インターナショナル・アカデミー

(LINCOLN International Academy)

—Colegio Teresiano

(4) 幼稚園

バイリンガルとスペイン語の幼稚園がある。対象年齢は各園により異なるが、3歳児からの入園が一般的である。なかには1歳児から受け入れるところもある。

外国人子弟が多く通っている幼稚園は、マンサニータ(サントドミンゴ)、アカデミア・アメリカーナ(ロスロブレス)などである。

Yellow Page

—マンサニータ MANZANITA (対象年齢:2~6歳)

14-2 教育関係施設

(1) 図書館など

ニカラグア中央銀行に一般向け図書館がある。また、ほとんどの大学は構内に図書館を備えているが、日本人が利用しやすいのは中央大学(UCA)である。

Yellow Page

—Biblioteca Universitaria、UCA

—Biblioteca Banco Central

15. 家庭の使用人



15-1 一般事情

日本人と働いた経験者、またはその家族を紹介してもらうことが多い。英語ができる人はいない。週6日の通い勤務が一般的だが、日雇い・住込みのケースもある。選考は雇主の判断により、契約書は作成せず口頭約束とすることが多い。給与の支払方法は通常15日ごとで、12月10日までにクリスマス手当(13ヶ月目手当とも呼ぶ)として給与の一か月分を支払う。また、労働法では年間30日の有給休暇が義務づけられている。

待遇については、賃金および支払い方法、勤務時間、休日、ボーナス、昇給、超過勤務賃金、交通費、食費、医療費負担、解雇条件、退職金、試用期間などについて、雇い主が決めて使用人にあらかじめ通知しておく必要がある。

15-2 運転手

(1) 雇用

首都マナグアは広く主要な建物が分散しており、日常の買い物、通勤にも車が必要である。道や交通法規は複雑であり運転手の雇用を勧める。

勤務形態は日曜日を除く週6日勤務、土曜日は半日、が一般的である。給与は一般的に1か月150~200ドル程度で、超過勤務の分、手取額は多くなる。

(2) 日常管理

出退勤管理、走行管理、燃料管理、洗車、保守点検などについては、雇主が方法を定め、指導すること。

(3)教育指導

日本人には常識的なことでも、ニカラグア人には理解できないこともあるので、して欲しいこと、して欲しくないことを一つ一つ確認する必要がある。

(4)その他の留意点

免許証、運転者保険、身分証明書のコピー、無犯罪証明書を提出させる。

15-3 使用人

(1)仕事の種類と人数

日本人家庭では、家事一般を任せる人を1人雇用することが多い。ただし、料理を任せられる人は少ない。小さな子供がいる家庭ではベビーシッターを別に雇用していることがあるが、よい人を見つけるのは困難である。

(2)雇用

前任者がいる場合はそのまま引き継ぐのが無難であるが、相性があるので当初は継続雇用ではなく試用期間であることを明確にするほうがよい。住み込みの場合、月2回2日間ずつ計4日の休暇を与えるのが一般的である。通勤の場合は土曜日を半日、日曜日を全休にすることが多いが、なるべく雇用側の都合に合わせてもらうよう相談して取り決めればよい。給与は労働条件によって幅があるが低めに始めて優秀であれば昇給するのがよい。

(3)日常管理

家のものを持ち出させない、貴重品には近づかせない等、雇用主側の工夫が必要な点も多い。日本人には常識的なことでも、ニカラグア人には理解できないこともあるので、して欲しいこと、して欲しくないことを一つ一つ確認する。

15-4 庭師、ガードマン

警備員付きのコンドミニアムタイプの住居を勧める。警備会社の場合、12時間または24時間の契約を結ぶ。費用は月200～900ドル程度である。

一般的には大家の指定する庭師を継続的に使用している。賃金は庭の規模などによるが、昼食を含めて1日8-10ドルが一般的である。



- ・警備会社 —ULTRANIC
- SERVIPRO

16. メディア



16-1 新聞、雑誌

(1)現地発行の日刊紙

「La Prensa」：79年まで続いたソモサー族時代の反政府紙で1926年創刊。ビオレタ・チャモロ元大統領の夫ホアキン・チャモロ氏が創始者である。外国人には信頼され最も多く購読されている。

「Nuevo Diario」：近年、記事の質を上げ部数を伸ばしている。

新聞は路上(信号のある交差点)で売られている。毎日購読したい場合は販売員に頼めば自宅まで届けてくれる。新聞の発行部数は約10万部。

(2) 日本の日刊紙

OCS社から、米国で印刷される日本経済新聞、朝日新聞の衛星版が2~3日遅れで入手可能である

・海外新聞普及(株)(OCS)

輸出購読サービス

〒108-8701 東京都港区芝浦 2-9-13

TEL:03-5476-8131

FAX:03-3453-8091

E-Mail: subs@ocs.co.jp URL: <http://www.ocs.co.jp/>

(3) 欧米紙/誌

アメリカの新聞であれば高級ホテル及び空港の売店で入手可能である。

(4) 日本の雑誌、書籍

OCSのみ対応可能。

16-2 ラジオ

(1) ラジオ放送局

ラジオ放送局は多い。AM、FM各十数局あり、地方都市にも小さなラジオ局がある。内容は音楽、スポーツ、宗教など多彩である。日本よりも周波数の範囲が広いので、ラジオを日本から持参する場合は外国仕様のものが必要である。

(2) NHKワールド・ラジオ日本(ラジオジャパン)

一般の短波ラジオで受信可能である。詳細は下記に問い合わせるとよい。

<NHKワールド・ラジオ日本問い合わせ先>

NHK国際放送局国際編成部

所在地 : 〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1

電話 : 海外から: +81-3-3465-1111(平日/日本時間10:00~19:00)

日本国内から: 0570-066066

(NHK視聴者コールセンター/24時間受付)

<周波数表、番組表の入手>

URL : <http://www.nhk.or.jp/nhkworld/index-j.html>(周波数表, 番組表確認)

FAX : +81-3-5454-0888 情報番号260

(日本語放送の周波数表・番組表FAXサービス)

郵送 : 返信用の90円切手を同封して上記NHK国際放送局国際編成部に請求する。

(3) 聴取可能なその他の外国放送

近隣国のスペイン語放送は国内と同様により状態で聴取できる。

16-3 テレビ

(1)地上波放送局

5～6局ある。ドラマが楽しまれており、そのほとんどがメキシコ、ブラジル、ヴェネズエラからの輸入番組である。日本のアニメなども放映されている。現政権よりのチャンネルは4,8,23である。

(2)衛星放送、ケーブルテレビなど

地上波放送とは別にケーブルテレビがあり、これに加入すればCNNや映画、アニメなど、世界の番組が約80以上のチャンネルで楽しむことができる。放送はスペイン語、英語およびドイツ語である。地域によってケーブル業者が異なるので大家か近所の人に訪ねるとよい。NHKの衛星放送も受信できる。

<NHKワールドTV問い合わせ先>

NHK国際放送局国際編成部

所在地 : 〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1

電話 : 海外から: +81-3-3465-1111 (平日/日本時間10:00～19:00)

日本国内から: 0570-066066

(NHK視聴者コールセンター/24時間受付)

<番組表の入手>

URL : <http://www.nhk.or.jp/nhkworld/index-j.html>(週間番組表確認)

FAX : +81-3-5454-0888 情報番号258(週間番組表FAXサービス)

<NHKワールド・プレミアム問い合わせ先>

(株)NHK情報ネットワーク「カスタマーセンター」

所在地 : 〒150-0047 東京都渋谷区神山町9-2

電話 : +81-3-3485-7730

<番組表の入手>

URL : <http://www.nhk-jn.co.jp/wp/index.html>(週間番組表確認)

FAX : +81-3-5454-0888 情報番号259(週間番組表FAXサービス)

(3)テレビ受信

システムは日本と同じNTSC方式で、日本から持参したテレビで問題なく受信できる。また、現地でも日本のメーカーのテレビが市販されている。

17. スポーツ、 趣味、 語学学習



17-1 スポーツ

(1)ゴルフ

・Najapa Country Club

コースは全18ホール。ボールや一部のゴルフ用品を揃えることが可能であるが選択肢が限られるため、日本からの持込をお勧めする。

現在日本人もプレーしている。服装は襟付き半袖・短パン可。靴はソフト



タイプが好まれる。水筒、帽子は必需品。

(2) テニス、フィットネス

テニス用品は品数が少なく、日本から持参するか近隣国で購入するほうがよい。いくつかのスポーツクラブがあり、エアロビクスなどのジムを利用できる。日本人が利用しているのは下記のクラブ。



・スポーツクラブ SPORTING Country Club

(3) その他のスポーツ

<水泳>

上記スポーツクラブSPORTINGに大きな屋外プールがある。国営プールは水が汚く勧められない。ホテルのプールも食事代を払えば利用できる。

17-2 趣味

<園芸>

園芸用品はホームセンターSINSAで取り扱っている。首都から車で1時間弱の観光地カタリナが植物販売では有名である。

<釣り>

釣り場情報は乏しいが、湖ではターポン、海釣りでは磯釣り、ルアーフィッシングの大会も開かれる。釣り道具はスポーツ用品店GARSAで取り扱っている。

17-3 語学学習

(1) 語学学習施設

マナグア市、サン・ファン・デル・スール市に西語学校が多いが、教育の質は一定しない。サン・ファン・デル・スールの西語学校ではスペイン語資格試験DELEを受験することができる。英語学校は数校あるがレベルは高くない。

(2) 家庭教師

家庭教師について西語を学ぶことは可能である。日本人同士で紹介し合っている。日本語を話せる先生はいない。

18. 観光



18-1 地方旅行の留意点

太平洋岸地域に関しては、車で移動(昼間)してもさほど問題はないが、それでも長距離の単独行は勧められない。バスなど公共交通機関は車内スリが多いため十分な注意を要する。首都から太平洋岸は日帰りできる距離である。

衛生面では都市部に限りあまり問題はないが、生水の飲用は避ける。ガソリンスタンドのコンビニエンスストア、雑貨店でミネラルウォーターを購入する。

グラナダ、レオン、チナンデガ、サン・ファン・デル・スールには中級程度のホテルがある。ホテルは税金、サービス料、朝食込み料金か確認する。

大西洋岸は、陸路で行くのは困難である。大西洋岸のブルーフィールズへは、

エルマ経由で船で行くことも可能だが、時間、治安面の条件はよくない。大西洋岸へは、民間航空会社が10~20人乗りの小型飛行機で1日数本の定期便を運航している。飛行機は予約制であるが、ダブルブッキングが多いため、早め（少なくとも1時間前）に空港に行くほうがよい。プエルトカベサス、ブルーフィールズに中級程度のホテルがある。

18-2 主要観光地・保養地

<グラナダ>

スペイン人が入植した中南米で最も古い都市のひとつであり、植民地時代をしのばせるコロニアル調の建物と町並みや優美な教会が保存されている。ニカラグア湖畔に観光ゾーンも設けられ、小船で島の間を遊覧するコースが1時間10ドル程度から楽しめる。この地域は野鳥と植物、またセラピア、グアポータなどの淡水魚の宝庫でもあり、自然観察や釣り、魚料理を楽しむこともできる。

<レオン>

ニカラグア第2の都市。当国に2つしかないカテドラル(大聖堂)があり、その正面の中央広場が観光の中心である。市場も隣接している。また、ニカラグアで最初の学校が建てられた町であり、現在も国立自治大学のメインキャンパスが存在する学園都市である。

<マサヤ>

マナグアからマサヤ街道を南へ約30分、生活感あふれる町である。国民のほとんどがメスティーソ(先住民と欧州系の混血)であるが、この町の郊外にはインディオの伝統を受け継ぐサン・ファン・デ・オリエンテという地域がある。インディオに伝わる土器のほか、家具調度品、服飾など伝統的な工芸品が豊富で、その職人も多くいる。メルカド・マサヤ市場に工芸品が多数揃っている。

民芸品を集めたみやげもの市場もあるが、どちらもスリには要注意である。マサヤ街道沿いにマサヤ火山国立公園がある。山頂からの眺望は素晴らしく、マナグア市街から遠くマナグア湖、モモンボ火山をも一望することができる。公園内に博物館もあり、噴火の歴史、国内数々の活火山の状況なども知ることができる。外国人入場料5ドル。日曜も開園しており夕方5時まで。ただし、広いため車輦で公園内に入る必要がある。

<サン・ファン・デル・スール>

首都から南に車で約2時間、リバス県に位置する。入り江に囲まれた波の穏やかな海水浴場があり、船をチャーターして釣りなども楽しめる。サーフィンのポイントでもありショップもある。時期によっては海がめの産卵を見ることが出来る。

<オメテペ>

ニカラグア湖にある島のなかで最大で、2つの火山からなっている。サンホルヘからフェリーで渡る。ニカラグア唯一の熱帯雲霧林があり、多種多様な鳥類や猿の生息地である。登山は必ずガイドを雇うこと。サントドミンゴビーチに観光客に

人気のあるホテルがある。

<コーンアイランド>

大西洋側、カリブ海に浮かぶ2つの島で、珊瑚礁などの美しい自然に恵まれている。観光客向けホテルなどの整備が進められ、ダイビングや魚釣りを楽しむことができる。マナグアから国内線の飛行機が毎日ある。最近では治安の悪化も報じられているので充分注意する。

<ソレンティナメ>

ニカラグア湖(淡水湖。珍種の淡水鮫が生息。琵琶湖の8倍の面積を有する)の南部に浮かぶ小さな島々がソレンティナメ諸島である。人々が安心して生活できる搾取も暴力もない世の中をめざしたカトリックの司教たちが、自給自足の理想郷としてコミュニティを建設すべく、信者とともに移住した。世界でも有名なニカラグアの素朴画は、この島に移住した彼らの手で島の自然を題材として創造されたものである。マナグアからは旅行会社を通じてパッケージツアーも出ている。個人で行く場合は、サンカルロスまで飛行機、または、グラナダまたはサンホルヘからサンカルロスへの船旅。その後、船に乗り換えることとなる。

<マタガルパ、セルバネグラ>

マタガルパは首都より北へ約3時間の山間にある都市で、コーヒー栽培が導入された18世紀にはドイツ、アメリカからの入植者が多かったため白人系の住民が多い。町から数kmの所にドイツ人が作ったセルバネグラ(黒い森)という保養地がある。ここでは原生林や小さな湖などの自然を満喫でき、山間の涼しい気候のなかでのんびりと過ごすことができる。コテージ型ホテル、ドイツ料理の味わえるレストラン、結婚式用チャペルなどの設備もある。舗装された道だが夜間照明がないため明るいうちに到着する必要がある。

<モンテリマール>

1979年の革命まで独裁政権を維持したソモサー族の別荘を、政府が接収しリゾート化した。マナグアから南へ約1時間の海岸に位置している。部屋はバンガロー式とホテル形式とがあり、日帰り、宿泊ともに入場料にすべての食事・飲み物代(輸入アルコールは除く)が含まれる。プール、テニスコート、卓球台、サーフボードなども無料。1泊2日、1人80ドル程度。季節により料金変動する。

18-3 旅行代理店

市内に数社あるが、日本人と取引が多いのは次の2社。



- AEROMUNDO
- VIAJES AMERICA

19. 私財の輸送、 引き取り、購入



Yellow Page

Yellow Page

19-1 家財道具

(1) 輸送会社

頻繁に外国人の移動があるため、国内外いずれへも対応可能である。大きな家具がなければ、手続きが簡単であるためDHLやOCSを利用する人が多い。

—MUDANZAS MUNDIALES,S.A.

(家具の搬送可能・英語対応可・日通運輸の当国代理店)

(2) 輸入手続き

専門業者が代行している。

—ATENEA

(3) 輸入貨物の受け取り港

マナグア国際空港が一般的であるが、通関手続きは輸入代行業者が行う。

19-2 自動車

(1) 一般状況

トヨタ車が最も人気があり中古でも高く売れる。日本、欧米の有名メーカーの正規代理店はあるが、売却、部品調達、修理では日本車が有利である。ちなみに新車販売台数(乗用車)は約5千台である。(2009年)

(2) 輸入手続き

新車購入決定後、納車まで2カ月程度時間を要する。

日本からの輸入は、右ハンドル車は当国内を走行できない、中古輸入車には当国査定価格の45%の輸入税がかかる、手続きには数ヶ月と高度な交渉力が必要なため、現実的ではない。

(3) 現地での購入

免税制度、中古車市場、修理レ、交通・道路事情等を考慮すると新車の購入が有利である。ただし、購入決定、免税、車検、登録、外国人用ナンバープレート申請の手続きは、各担当機関と順次行うため、非常に時間を要する。

中古車購入の場合、弁護士による契約書の作成、名義変更、免税または納税手続、車検、登録、外国人用ナンバープレート申請が必要である。

これらの必要書類、手続きはたびたび変わるので毎回確認が必要である。販売店・仲介業者の説明を鵜呑みにしてはいけない。

外国人には自賠償保険への加入が義務づけられている。

(4) 自動車登録

車両登録は車検制度と同様の位置づけだが、数年ごとではなく車両名義変更時に行う。必要書類はたびたび変わるので毎回確認が必要。手続き期間は一定せず1～3週間。新車であれば購入先代理店が手続きしてくれることが多い。車両登録証(Circulacion:プラスチック製のカード)は、車両に携帯していないと罰金を徴収される。

(5) 免許証取得

国際免許証または日本の免許証を持参し、当地の免許証を申請する。

(6) 保険、税金

保険は、日本の車輛保険制度とほぼ同様で、担当外交員を通じて保険会社と契約する。料金は車輛査定価格により、日本とほぼ同じか割高。

車輛取得税は免税にならない場合、新車価格により20～45%を支払う。中古車は、登録証名義変更時に動産登録所で査定された価格の1%を収める。

20. 地方都市



当国は、マナグア湖、ニカラグア湖を挟んでカリブ海岸地域と太平洋岸地域に分かれ、主として太平洋岸に沿って南北に主要都市が構成されている。首都マナグアを除く代表的な都市と概要は次のとおりである。

<レオン市>

1851年にマナグアに首都を移転するまで、200年以上の間ニカラグアの首都であった。植民地時代のライバル都市グラナダとともに、レオンは政治、軍事、文化、宗教の中心地であった。大学や宗教大学、歴史的なカテドラル・メトロポリターナなどがあり、今なお「知識の都」と多くの人々に称されている。

<マサヤ市>

首都から30kmのところ。民俗芸能や手工芸の中心地であり、魅力的な小都市である。みやげ物市場があり観光客でにぎわう。現地からはマサヤ火山が展望でき、国立公園内の山頂では火口の底から噴煙が立ち上る光景を見ることができる。

<グラナダ市>

コロニア風の魅力的な町である。マナグアから50km、ニカラグア湖に面している。1524年にスペイン人によって建設され、当時と同じ場所にそのまま存在する町としてはアメリカ大陸で最も古いと考えられている。当時から商業の盛んな町であり、ニカラグア第三の町である。

<リバス市>

「マンゴ」の町といわれているリバス市は、首都から113km、隣国コスタ・リカへ接続するパン・アメリカン・ハイウェイ沿いにあり、東をニカラグア湖、西を太平洋に挟まれている。リバス市近郊の港町サンホルヘからは、ニカラグア湖に浮かぶひょうたん型の島オメテペ島へフェリーなどで渡ることもできる。

Part 3 イエローページ

※特に記載がない限り、JICA事務所のある都市の情報を中心に掲載しています。

1. JICA事務所

所在地	De Rotonda Periodista 300m al Sur, OFIPLAZA EL RETIRO, Edificio 6, Piso 3, No.631, Managua, Nicaragua
郵便物宛先	JICA NICARAGUA OFFICE Apartado Postal No.509, Managua
TEL/FAX	TEL: +505-2270-7229/7231/7233/7235 FAX: +505-2270-7242
URL/E-mail	URL: http://www.jica.go.jp/ E-mail: nc_oso_rep@jica.go.jp

2. 日本大使館

所在地	Plaza Espana 1cuadra abajo y 1cuadra al lago, Bolonia, Managua
TEL	TEL: 2266-8669/8670/8671

3. 緊急連絡先電話番号

日本大使館	TEL: 2266-8669/8670/8671
警察	TEL: (交通事故)118または*118 (事件)126
消防	TEL: 115
救急車	TEL: 128

4. ホテル

■Hotel Best Western Las Mercedes

所在地: Carretera Norte Km 11 (国際空港の正面)

TEL: 2255-9900 FAX: 2263-1083

URL: mercedes@munditel.com.ni

料金: シングル80 ドル

マナグア空港の正面に位置し、早朝出発の前夜に便利

■Hotel Camino Real

所在地: Carretera Norte Km 9.5 (国際空港から1.5km)

TEL: 2255-5888/5900 FAX: 2263-1690

URL: www.caminoreal.com.ni

料金: シングル90 ドル

マナグア空港から市内方面へ約10分

■Hotel Crowne Plaza

所在地: Octava calle sur oeste, No.101

TEL: 2228-3530 FAX: 2228-3087

URL: www.cpmanagua.com

料金: シングル70 ドル

ショッピングセンター(Plaza Inter)とコンベンションセンターに隣接している

■Hotel Mansion Teodolinda

所在地: INTUR 1c. al sur 1c. oeste

TEL: 2228-1060 FAX: 2222-4908

URL: www.teodolinda.com.ni

料金: シングル39.13 ドル

客室にミニキッチンがあり、長期滞在者がよく利用する

■Hotel Holiday Inn

所在地: Plaza Holiday Inn, Pista Juan Pablo II

TEL: 2255-6010 FAX: 2278-4815

URL: www.holidayinn.com.ni

料金: シングル138 ドル

JICA事務所からは近いが、繁華街から離れている

■Hotel Intercontinental Metrocentro

所在地: Costado sur Centro Comercial Metrocentro

TEL: 2276-8989 FAX: 2276-8988

URL: reservaciones@grouporeal.com.ni

料金: シングル130 ドル

ショッピングセンター-(Metrocentro)に隣接している。日曜日にシャンパンランチ35ドル

■Hilton Princess Managua Hotel

所在地: Carretera a Masaya Km.4.5

TEL: 2255-5777 FAX: 2250-7710

URL: www.managua.hilton.com

料金: シングル138 ドル
 ショッピングセンター(Metrocentro)、スーパーマーケット、繁華街に近い

■Seminole Plaza Hotel

所在地: Bancentro Carretera a Masaya Km.4.5, 1c. al oeste 1c. sur
 TEL: 2270-0061 FAX: 2270-5694
 URL: www.seminoleplaza.com
 シングル70 ドル

スーパーマーケット、繁華街に近い

■LA POSADA DE DON PANTALEON

所在地: Colonia Teresiano 1c. Al sur 1/2c. Al oeste
 TEL: 2278-7922 FAX: 2267-2283
 URL: www.donpantaleon.com
 シングル45 ドル

スーパーマーケットに近い

■Hotel Barcelo Managua

所在地: Villa Fontana, Club Terraza 200 mts al Sur
 TEL: 2280-9810 FAX: 2280-9812
 URL: www.barcelomanagua.com
 シングル70 ドル

マナグアで唯一の日本食レストランがある

5.不動産会社

■AUXILIADORA KELLY

所在地: Piza Hut Villa Fontana 1c. abajo 10 varas abajo casa No.231
 TEL: 2278-0908 FAX: 2267-3426 携帯: 8884-6911 (Federico KELLY)

■PATRICIA GONZALEZ

所在地: Reparto San Angel Colegio Americano 2c.abajo 2 y 1/2c.al lago
 TEL: 2266-2135 / 8882-6821

6.美容院・理容店(料金は髪の長さ、質によって異なる。全店男性女性共に対応。)

■ホテル・クラウンプラザ内サロン(プールサイドレストラン横)

所在地: HOTEL CROWNE PLAZA Ave. Bolivar
 TEL: 2228-3530

平日17:00まで。シャンプー・カットで20ドル程度から。ネイル、フェイシャルエステあり

■Donald's

所在地: Metrocentro ショッピングセンター内
 TEL: 2271-9083
 営業時間: 月~土 9:00~20:00 日 10:00~19:00
 カットで80コルドバから。子供も対応可能

7.レストラン・喫茶店

<ニカラグア料理、インターナショナル料理>

■Los Ranchos 国産輸出用牛肉取扱店

所在地: Carretera Sur 3 1/2 Km.
 電話: 2266-0526/27
 営業時間: 11:00~23:00 日曜定休
 炭火焼き肉がメイン。8・12・16オンスから選び、サラダ・ポテト・パン付

■Friday's

所在地: Carretera a Masaya Km. 4 1/2.- Contigo Colegio Teresiano
 TEL: 2277-3260
 営業時間: 11:30~1:00 原則無休

■Cocina de Dona Haydee ニカラグア伝統料理

所在地: Carretera Masaya, Embaiada de Mexico 1 cuadra Abajo.
 TEL: 2270-6100/2270-0426
 営業時間: 7:00~22:30 原則無休
 伝統料理の洗練された味。流しのギター弾きなども来る。7時より朝食も可能

<中国料理>

■新天地海鮮楼

所在地: Altamira III etapa, Chico Soda 1/2 cuadra al norte
 TEL: 2278-1250
 10~14名で円卓を囲む個室利用が可能

<韓国料理>

■COSMOS

所在地: Los Robles Contiguo Marea Alta
 TEL: 278-5852
 日本人に人気のある韓国料理。食材店も併設している

<メキシコ料理>

■Santa Fe

所在地: Frente de Plaza Bolonia, Bolonia
 TEL: 2268-9344
 営業時間: 22:00まで 日曜定休
 日本大使館に近い。カジュアルなファミリーレストラン風。中間価格帯ではお勧めできる

<ニカラグアコーヒー>

■CASA DEL CAFE

所在地: 本店 Detras de ENITEL, ALTAMIRA、支店 METROCENRO / GALERIA SIMAN
 TEL: 本店 2278-2081/0605 / 2271-9335
 営業時間: 12:00~22:00 原則無休
 軽食、アルコールもある。お土産用コーヒーも購入可能

<イタリア料理>

■PANE E VINO

所在地: Managua, Nicaragua de los semaforos de ENITEL 200mte Norte
 TEL: 2278-4442 FAX: 2266-7977

8. 食材店

■EI SALMON (魚介専門店)

TEL: Camino de Oriente 支店: 2267-2747 Bolonia支店: 2266-5787

■中日食品(通称) MISCELANEA G&D (中華食材店)

所在地: BANPRO Altamira, 1 cuadra al sur, 15 varas arriba, casa #56
 TEL: 2277-0396

■金華 JIN HUA (中華食材店)

所在地: Semaforos de TELCOR Villa Fontana, 40 varas al lago, casa #303
 TEL: 2267-4971

9. 食器、調理器具、生活用品

■SINSA Homecenter

所在地: Rotonda Gueguense 2 1/2 cuadra al oeste, Bosques de Bolonia
 TEL: 2266-9970
 食器類、家具家電、日用雑貨、大工道具、ガーデニング用品等

■ALKE

所在地: 本店 Carretera Masaya km 4 1/2 支店 Galeria SIMAN内
 TEL: 本店 2277-0033 FAX: 2277-0033
 輸入食器、ワイングラス、有名メーカーの陶器、鍋、銀食器、結婚祝い品等

■Curacao

所在地: メトロセントロショッピングセンター内、Galeria SIMAN内 等支店は多い
 TEL: 2271-9308/9175(メトロセントロ内)
 総合家電製品店。他にマナグア市内各地、地方都市にも支店がある

10. 文房具

■Libreria Bolivar

所在地: Rotonda el Gueguense 1 cuadra arriba 1/2 cuadra al lado.

TEL: 2266-4624/2958

カウンターで注文する形式。事務所用品向け

■La Universal

所在地: メトロセントロショッピングセンター内2階、Galeria SIMAN内2階

TEL: 2271-9132 (メトロセントロ内)

商品を手にとって選ぶことができる。子供向け商品も揃っている

11. 工具、素材など

■SINSA 本店

所在地: Aven. Principal de Altamira de Este

TEL: 2278-7777

大工、電気機器、部品、家電修理、修繕用品等

12. 金融機関

■BANCENTRO本店

所在地: Edificio LAFISE, Carretera Masaya km 5 1/2

TEL: 2278-2777 FAX: 2270-6001

日本大使館取扱銀行

■BANCENTRO BOLONIA支店

所在地: Rotonda Gueguense 2 cuerdas arriba, Bolonia

TEL: 2266-8084 FAX: 2266-7977

■BAC CENTRO

所在地: Carretera Masaya Km4.1/2

TEL: 2274-4444 FAX: 2274-4441

■BANPRO MANAGUA

所在地: Rotonda Gueguense 1 cuarda al,este

TEL: 2255-9595

13. レンタカー会社

■Dollar Rent a Car

所在地: Frente a Casa Pellas Plaza España

TEL: 2255-7979 FAX: 2268-5719 URL: gperez@casapellas.com.ni

担当: Grece Perez

14. 国際宅配サービス会社

■OCS

所在地: Entrada primero de Mayo, A-11

TEL: 2289-4661 営業時間: 8:00-17:00

日本までの料金(目安): 書類の場合、最低料金25ドル程度

■DHL

所在地: Rotonda Metrocentro, 600m al este

TEL: 2255-8700 / 2252-4646 営業時間: 8:00-17:00

日本までの料金(目安): 書類の場合、最低料金25ドル程度

■FEDEX

所在地: Ofi plaza El Retiro, suite 515

TEL: 2278-4500 営業時間: 8:00-17:00

日本までの料金(目安): 書類の場合、最低料金38ドル程度

■Correos de Nicaragua

所在地: Frente al Edificio Zacarias Guerra, ahora Seguro Social

TEL: 2222-2048 営業時間: 8:00-17:00

日本までの料金(目安): 一番軽い郵便封書は1ドル以下、重量に応じ加算される

15. 教育機関

<現地校、外国人学校>

■アメリカン・ニカラグアン・スクール Colegio Americano Nicaraguense

所在地: Reparto Lomas de Monserrat

TEL: 2278-0029

入学手続き: 入学時必要経費は3000ドル程度

50年の歴史がある。設備はよいが室内体育館はない。裕福な家庭の子女が多い

■リンカーン・インターナショナル・アカデミー LINCOLN International Academy

所在地: Las Colinas Sur

TEL: 2276-3000 URL: <http://www.lincoln.edu.ni>

入学手続き: 入学時必要経費は2500ドル程度。他に制服等250ドル程度

比較的設備が整っている。キリスト教教育も含まれている。日本人子弟が在学中

■Colegio Teresiano

所在地: Km 5 1/2 Carretera Masaya

TEL: 2277-0143/4014

入学手続き: 入学時必要経費は300ドル程度。月謝60ドル程度

伝統がありキリスト教教育、礼儀等に定評がある。日本人子弟が在学中

<幼稚園>

■マンサニータ MANZANITA

所在地: km 9 Carretera Masaya, 2da entrada, paseo del club casa No.71

TEL: 2276-2176

授業料その他: 入学金100ドル / 月謝160ドル

対象年齢: 2~6歳

使用言語: スペイン語(3歳から英語の授業がある)

16. 図書館

■Biblioteca Universitaria, UCA

所在地: Universidad Centroamericana, Pista Juan Pablo

利用時間: 月~金 8:00~20:00 土 8:00~16:00

URL: <http://bicu.uca.edu.ni/>

■Biblioteca Banco Central

所在地: De Cemaforo de 7 del sur 300m arriba, Pista Juan Pablo

利用時間: 月~金 8:30~20:00 土 9:00~13:00

URL: <http://bca.gob.ni/>

17. 警備会社

■ULTRANIC

所在地: Carretera Masaya km 4 1/2

TEL: 2278-4701-04

■SERVIPRO

所在地: Rotonda Santo Domingo 150m arriba

TEL: 2267-8362/8118

18. スポーツ施設

<ゴルフ>

■Najapa Country Club

マナグア市内より車で30分

TEL: 8739-6302/ 8887-4252 URL: <http://www.neiapagolfandcountryclub.com/>

外交官向け1ヶ月会員料金250ドル、ビジター1プレー120ドル前後、カート25ドル/1名 キャディー10ドル前後

<スポーツクラブ>

■SPORTING Country Club

所在地: km 8 Carretera Masaya

TEL: 2276-2903/2915

19. 旅行代理店

■AEROMUNDO

所在地: Camino de Oriente. Contiguo Calzado Luzma Modulo A1

TEL: 2270-2030 E-mail: info@aeromundo.com.ni

営業時間: 8:00~17:30 土8:30~12:30

■VIAJES AMERICA

所在地: Rotonda Gueguense 250m al sur

TEL: 2266-1130/0968 FAX: 2266-0967 E-mail: vamerica@turbonett.com.ni

営業時間: 8:00~19:00

■MP TRAVEL

所在地: Ofiplaza El Retiro, Edificio 7, Suite 712

TEL: 2254-7997 FAX: 2270-5179 E-mail: reservas@mptravel-agency.com

営業時間: 8:00~17:00

20. 輸送業者

■MUDANZAS MUNDIALES S.A.

所在地: Carretera Norte Semaforos de Portezuelo 500m al lago

TEL: 2252-2828 FAX: 2252-2834

家具の搬送可能・英語対応可・日通運輸の当国代理店

21. 輸入代行業者

■ATENEA

所在地: Rotonda Bello Horizonte. 3 cuadra al sur. 1 cuadra abajo. 30vrs al sur

TEL: 2251-4518 FAX: 2240-0800
